

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 3 月 9 日 (2006.3.9)

【公表番号】特表 2002-517080 (P2002-517080A)
 【公表日】平成 14 年 6 月 11 日 (2002.6.11)
 【出願番号】特願 2000-531862 (P2000-531862)
 【国際特許分類】

H 0 5 K 1/14 (2006.01)

H 0 5 K 1/16 (2006.01)

H 0 1 L 23/538 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 1/14 F

H 0 5 K 1/16 Z

H 0 1 L 23/52 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 第 1 のチップを接合するための第 1 のレイアウトを持ち、第 1 の接続点を含むような第 1 の接続点グループを有する一次側、第 2 のチップを接合するための、上記第 1 のレイアウトと同一のレイアウトを持ち、第 2 の接続点を含むような第 2 の接続点グループを有する二次側、及び

各々が実質的に同じ電氣的長さを有する第 1 と第 2 の分岐トレースを通して上記第 1 と第 2 の接続点に連結される中間接続点を有することを特徴とする多層基板。

【請求項 2】 第 1 と第 3 の接続点を各々含むような第 1 と第 3 の接続点グループを有し、それぞれが第 1 と第 3 のチップの各々を接合する第 1 のレイアウトを持つ一次側、

第 2 と第 4 の接続点を各々含むような第 2 と第 4 の接続点グループを有し、それぞれが第 2 と第 4 のチップの各々を接合する上記第 1 のレイアウトと同一のレイアウトを持つ二次側、及び、

各々が実質的に同一の電氣的長さを持つ第 1 と第 2 の分岐トレースを通過して上記第 1 と第 2 の接続点に連結される第 1 の中間接続点と、各々が実質的に同一の電氣的長さを有する第 3 と第 4 の分岐トレースを通過して上記第 3 と第 4 の接続点に連結される第 2 の中間接続点

とを有することを特徴とする多層基板。

【請求項 3】 第 1 の接続点を含むような第 1 の接続点グループを有し、レイアウトされた接続点を持つ第 1 のチップを接合するための第 1 のレイアウトを持つような一次側、

第 2 の接続点を含むような第 2 の接続点グループを有し、上記第 1 のチップの上記レイアウトと同一のレイアウトを持つ第 2 のチップを接合するための上記第 1 のレイアウトと同一のレイアウトを持つような二次側、及び、

各々が実質的に同じ電氣的長さを持つ第 1 と第 2 の分岐トレースを通過して上記第 1 と第 2 の接続点に連結される中間接続点とを有することを特徴とする多層基板。

【請求項４】 第１の接続点グループに第１の接続点を設け、
上記第１と第２の接続点グループが同一のレイアウトを持つような、第２の接続点グループに第２の接続点を設け、
中間接続点と上記第１の接続点の間に第１の分岐トレースを設け、及び、
電氣的長さが実質的に上記第１の分岐トレースのそれと等しい第２の分岐トレースを上記中間接続点と上記第２の接続点の間に設けること
を特徴とする基板の構築方法。